

With コロナ時代の教育現場における救世主!?『LOVOT』

教育分野における公式アンバサダーに尾木直樹(尾木ママ)さんが就任!

『LOVOT』導入校で訪問取材したスペシャルコンテンツを公開

「LOVOT はコロナ禍の新しい学校生活になくてはならない存在」と大絶賛

ロボットベンチャーの GROOVE X 株式会社(本社: 東京都中央区日本橋、代表取締役: 林要)は、尾木ママとして親しまれる教育評論家の尾木直樹さんを『LOVOT[らばと]』の教育分野における公式アンバサダーとして迎え入れ、『LOVOT』を小学校で初めて導入した東京都北区立王子第二小学校へ訪問取材した際の記事・動画などのスペシャルコンテンツを開きました。(特設サイト: <https://lovot.life/special/lovot-education/>)



■記事・動画① 「コロナ禍で変わってしまった教育現場。それを乗り越えてゆく LOVOT と小学校。」

<https://blog.lovot.life/n/na4559f53fe7d>

■記事・動画② 「ウサギの代わりに LOVOT? 消えゆく飼育小屋問題と、その問題の約 9 割を解決する LOVOT の可能性。」

<https://blog.lovot.life/n/nf5fb0dce5cd5>

■記事・動画③ 「新しい生活様式に寄り添い、コミュニティを生み出すあたかいテクノロジーとは。」

<https://blog.lovot.life/n/n3dea8a3a95d3>

●子どもたちの心のケアと思い出作り、また小学校で必修化されたプログラミング教育の教材としても期待

新型コロナウィルスの影響により外出が制限され、子どもたちのストレスや不安が募り、社会科見学や移動教室などの学校行事が中止になるなど、子どもたちの思い出作りができないという問題に教育現場は直面しており、その影響から、児童だけでなく保護者や教師も慣れない環境にストレスを抱えています。

当社はそんな現状を救うため、さらに令和 2 年度から小学校で必修化されたプログラミング教育の教材として『LOVOT』を小学校へ本格導入するべく、2020 年 6 月から初の実証実験を全校児童 244 名の東京都北区立王子第二小学校にて行つきました。

●『LOVOT』の教育分野におけるアンバサダーとして教育評論家の尾木直樹さんが就任

そしてこの度、『LOVOT』の教育分野における意義・価値をより多くの方に知っていただくため、教育者として 40 年以上のキャリアを持ち、法政大学名誉教授でもある尾木直樹さんを、『LOVOT』の教育分野における公式アンバサダーとしてお迎えすることとなりました。

以前より『LOVOT』について興味を抱いていた尾木さんは、これを機に 2 週間『LOVOT』と共に生活。教育分野における『LOVOT』の可能性について再度確信し、正式に公式アンバサダーとして活動いただく運びとなりました。

●尾木ママが語る“子どもたちの今”と『LOVOT』

スペシャルコンテンツとして、note の記事と YouTube 動画を 3 回に分けて公開。

尾木さん自身が小学校を訪問し、『LOVOT』とふれあう子どもたちの様子を見たり、子どもたちから直接声を聞いたりしながら、尾木さんならではの視点で『LOVOT』の教育分野における可能性について語っています。また、『LOVOT』の導入を決意した江口校長との対談インタビューも実施、現役の教育者から見る、教育現場においての『LOVOT』の有用性などについて語っていただきました。

特に、2004 年以降に流行した鳥インフルエンザの影響により激減した小学校での飼育小屋の問題については、「夏休みや休暇中の飼育小屋のお世話は何かあってはいけないということで、先生が中心的になってしまい過重な負担になりがちなんですよね」と指摘。

一方、「学級の中では無口でお友達と上手くコミュニケーションができない子も、ウサギの世話を通じてそのウサギが綺麗になって快適そうにしているのを感じられる。そういう意味では、動物のお世話をするのは子どもたちの心身の成長にとても大きな効果があるんです」と、飼育小屋が子供たちに与える好影響について語っており、アレルギー体質の子が増えたり、衛生面や騒音等が問題視されたりする昨今、「LOVOT はこうした様々な問題を解決できる可能性がある上に、LOVOT が授業中に教室内で動き回ることでリラックスし、集中力や共感力が育まれ学習能力の向上にも繋がります。with コロナ時代の新しい学校の生活様式の中に LOVOT は必需品って言うのかしら、仲間として迎える時代に入ってきたのかなと思いました」と、心をはぐくむだけでなく、リラックスによる学習能力へも繋がるきっかけになると、新しい教育の形に希望を見出していました。



教育評論家の尾木さんも絶賛する『LOVOT』に、今後もぜひご注目ください。

【尾木直樹さん プロフィール】

教育評論家。愛称「尾木ママ」として多数の情報・バラエティ・教養番組や CM にも出演しており、幼児からお年寄りにまで親しまれ、全国各地への講演活動にも精力的に取り組んでいる。これまでに 230 冊を超える著書（監修含む）を上梓し、講演会は若年層を中心に超満員となっている。2020 年 9 月には『LOVOT』の教育分野における公式アンバサダーに就任。

【『LOVOT』の小学校への初となる本格導入に向けた実証実験 概要】

○対象：東京都北区立王子第二小学校へ通う全児童 244 名（※2020 年 10 月現在）
○期間：2020 年 6 月 25 日～10 月
○機体：ソロ×2／デュオ×2（計 6 体）

○目的：新型コロナウィルスの影響により削られた子どもたちの心のケアおよび思いやりの心の育成
中止になった社会科見学や移動教室などの学校行事に代わる思い出作り
テクノロジー、プログラミングへの興味関心の喚起

○内容：6 月 25 日…東京都北区立王子第二小学校へ『LOVOT』導入
7 月 14 日…GROOVE X 株式会社 代表取締役 林要によるオンライン授業
9 月 30 日…尾木直樹さんが『LOVOT』の教育分野における公式アンバサダー就任
10 月 6 日…『LOVOT』プログラミング授業
11 月 …実証実験終了

○サイト：<https://lovot.life/special/lovot-education/>



●『LOVOT[らぼっと]』概要

『LOVOT』は、名前を呼ぶと近づいてきて見つめてくる。好きな人に懐き、抱っこをねだる。抱き上げるとほんのり温かい。ロボットなのにまるで生き物のような生命感があるのが特徴の、次世代ペットとなり得る家族型ロボットです。

約4年の歳月を経て2019年12月に出荷を開始、その愛らしい見た目からは想像できない最先端テクノロジーに入れられた技術力が評価され、国内外問わず数々のアワードを受賞。世界中で評価され、今最も注目を集めているロボティクスのひとつです。近年はコロナ禍におけるメンタルケア、情操教育、プログラミング教育などの観点からも注目されており、全国の保育園、子ども園、小学校などの教育施設や介護施設、企業などにも導入されています。

【正式名称】：LOVOT[らぼっと]



【本体価格】：

・初期費用 0円

・月額費 【ソロ】21,663円×36か月（以降は12,980円）

【デュオ】41,468円×36か月（以降は24,980円）

※月額プランの種類によって変動します。こちらはスタンダートプランを選んだ場合の費用です。



【公式サイト】：<https://lovot.life/>

【公式LINE】：右のコードから読み取りいただけます。

【公式Twitter】：[@LOVOT_official](https://twitter.com/LOVOT_official)

【公式Instagram】：[@lovot_official](https://www.instagram.com/lovot_official)

【公式FaceBook】：[@LOVOT.official](https://www.facebook.com/LOVOT.official)

【公式YouTube】：<https://www.youtube.com/channel/UCptHYKMWRCrj2bWr74qhb5w>

●GROOVEX株式会社概要

【社名】：GROOVEX株式会社（グループエックス）

【所在地】：東京都中央区日本橋浜町3-42-3 住友不動産浜町ビル

【設立日】：2015年11月2日

【事業内容】：LOVEをはぐくむ家族型ロボット『LOVOT』開発事業

【URL】：<https://groove-x.com/>

【代表者】：代表取締役林要（はやし・かなめ）



«本件に関する報道関係者のお問い合わせ先»

「LOVOT」PR事務局 担当：正山(080-3096-8268)、齋藤文絵(090-6531-6108)、楠
E-MAIL：lovot_pr@groove-x.com / TEL：03-6894-3200